

平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター深見北会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター深見北会館管理運営委員会 会長 日向迪夫
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	106	205	1,536	800
休養室	216	701	2,906	63,600
実習室	14	46	119	1,600
集会室	818	1,868	13,493	570,200
保育室	363	733	2,821	161,800
合計	1,517	3,553	20,875	798,000

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
子育て支援「たんぼぼ」（年23回）	4/6～3/15	延べ631名
ぷらっと北コミ（年51回）	4/5～3/28	延べ381名
憩いの部屋（年2回）	6/17、3/10	延べ65名
七夕のつどい	7/2	129名
安全・安心こども映画会	7/27	25名
陶芸教室	8/27	14名
敬老の集い	9/24	75名
コミセンまつり	11/5	1,622名
クリスマス会	12/10	93名
ニューイヤーコンサート	1/13	80名
料理教室	2/4	20名

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,540,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	1,938,260
雑入 (預金利息等)	16,935	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	321,415
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のために実施した研修等費用の金額)	33,914
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話代等、施設の維持管理のために支出した金額)	2,243,836
収入計 (①)	4,556,935	支出計 (②)	4,537,425
収支決算	19,510		

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成30年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について、回答者の約84%から「満足」との評価を得ており、前年度から引き続き高い評価を維持していることは評価します。
- ・使用者の要望を受け、移動式鏡の設置や卓球ネットの補修を行う等、使用環境の向上に努めました。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・コミセンまつりや未就園児を対象とした子育て支援事業「たんぼぼ」、地域住民を対象とした開放事業「ぷらっと北コミ」など、地域のニーズを汲み取った事業が行われています。
- ・「ぷらっと北コミ」では、参加者のために囲碁・将棋等の遊具を準備する他、参加者と一緒に併設児童館の工作準備を行うこともあり、併設児童館とも連携した事業運営を行っています。
- ・「たんぼぼ」の参加者が併設児童館に来館する他、併設児童館利用者が成人後にサークルを結成してコミュニティセンターを使用する等、地域コミュニティの拠点としての役割を果たしています。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・管理指導員による毎日の清掃に加え、管理運営委員会役員による植栽及び除草を適宜行い、12月には利用者と合同で会館清掃を行う等、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。
- ・老朽化したベンチの撤去を行い、敷地内の安全性の確保に努めました。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。